

顧客創造日報 オフライン版

for Android

目次

はじめに.....	1
オフライン版の機能について.....	1
オフライン版の動作 OS.....	1
ログイン情報を取得する.....	2
基本の流れ.....	4
データを取得する.....	5
履歴を登録する.....	6
予定商談から履歴を登録する.....	6
履歴を新規登録する.....	7
カメラ機能を利用して画像データ添付する.....	8
商談パターンを設定する.....	9
履歴情報を参照する.....	10
登録データを転送する.....	11
一つの履歴を転送する.....	11
一日分を一括転送する.....	12
競合する情報について.....	13
履歴を削除する.....	14
巻末付録.....	15
クライアント証明書を利用する.....	15



はじめに

オフライン版の機能について

スマートフォンアプリ「顧客創造日報 オフライン版」では、WEB アクセスできない場合や、圏外エリアに滞在している場合において、一時的に日報入力内容を端末側に保存することのできるオフライン入力アプリです。

訪問前に予定情報を取り込んでおけば、訪問予定の確認、営業活動の登録、カメラを利用した現地情報の収集をスムーズに行うことができます。移動時間に履歴情報を入力するなど、隙間時間を有効活用できます。

【日報登録画面】

予定情報 (商談) をダウンロード

履歴を入力

入力した履歴を転送 (アップロード)

重要

- ・ 「顧客創造日報 オフライン版」アプリのダウンロードについて
Google play Store から無料でダウンロードすることができます。
- ・ データのメンテナンスについて
1日に一回、最初にアプリを起動したタイミングで、以下のメンテナンスを実行します。
 - ・ 2日前の商談情報は削除します。
 - ・ 履歴に登録されていない画像データを削除します。
- ・ 2台のスマートフォンでご利用いただくことはできません。

オフライン版の動作 OS

対象となる動作 OS は以下のとおりです。

動作 OS

Android OS 2.2, 2.3, 4.0-4.0.4, 4.1-4.4, 5-5.1.1, 6.0-6.01

ログイン情報を取得する

アプリを利用するため、ログイン情報を取得します。

重要

- ・ アプリを利用するためには、顧客創造日報シリーズのログイン情報をアプリに登録する必要があります。ログイン情報を登録するためにQRコードスキャナーを利用します。事前にQRコードスキャナーをダウンロードしてください。
- ・ ご利用になる前に、アプリのダウンロードとインストールを実施してください。
- ・ **2台のスマートフォンでご利用いただくことはできません。**

1. ブラウザ版の顧客創造（深耕）日報にログインします。
2. 左メニューから **オプション設定** を選択し、オプションメニューから「オフライン版利用設定」を選択します。
「オフライン版利用設定」画面が表示されます。
3. 利用設定を「利用する」を選択して、**保存** ボタンをクリックして内容を保存してください。
4. 同じ画面から、**QRコード作成** ボタンをクリックします。
QRコードが下方に表示されます。

5. 次に、スマートフォンの  「顧客創造日報 オフライン版」アプリを起動します。

6. ログイン情報の取得 をタップします。

QRコードスキャナーが起動しますので、QRコードを読み取ります。

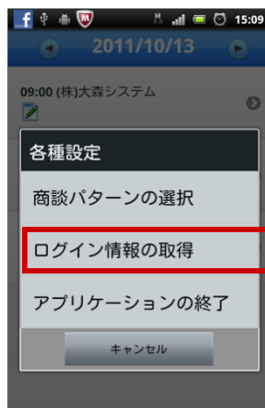
読み取りが完了すると、「ログイン情報の登録が完了しました。」のメッセージが表示されます。

※ログイン取得が完了すると、自動的に予定商談を取得します。



✓ 補足

- ・ 他のアプリをご利用の場合
アプリごとにログイン情報を取得していますので、「顧客創造日報 オフライン版」をご利用の場合においても、ログイン情報を取得してください。
- ・ 取得するログイン情報は、ブラウザ版のログインID・パスワードです。パスワード定期変更などでパスワードが変更された場合はログイン情報の再取得が必要です。
- ・ ログイン情報を再取得する場合
スマートフォン端末のメニューボタン⇒「各種設定」メニュー⇒「ログイン情報の取得」メニューから取得できます。



基本の流れ

「顧客創造日報 オフライン版」の基本操作の流れは以下のとおりです。

重要

- データ取得・データ転送はサーバーへ接続するため、WEBアクセスできる場所で行ってください。

データ取得

登録されている予定商談をダウンロードします。

[参照]: [データを取得する](#)

履歴登録

履歴を登録します。以下の2つの登録が可能です。

- ダウンロードした予定商談を編集する

[参照]: [予定商談から履歴を登録する](#)

- 履歴を新規登録する

[参照]: [履歴を新規登録する](#)

データ転送

登録したデータをサーバーに転送します。2つの転送方法があります。

- 一つの履歴を転送する

[参照]: [一つの履歴を転送する](#)

- 一日分を一括転送する



[参照]: [一日分を一括転送する](#)

データを取得する

登録されている予定商談をダウンロードします。

重要

- ・ 初めて利用する場合、ログイン情報を取得と同時に予定商談を自動取得しますので、以下の操作は不要です。
- ・ データ取得はサーバーへ接続するため、WEBアクセスできる場所で行ってください。
- ・ 取得するデータは**予定商談のみ**です。実績登録の商談履歴や、業務情報はダウンロードしません。取得する予定商談は、**本日、翌日、明後日、明々後日**の予定商談を取得します。
関連：[「データのメンテナンスについて」](#)

1. 「顧客創造日報 オフライン版」アプリを起動します。
2. 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
3. 「データ取得」をタップします。
サーバーから取得した予定情報の件数が表示されます。



「データ取得」をタップ

履歴を登録する

重要

- 登録できる項目は、「時間」「商談目的」「商談成果」「商談内容」「添付ファイル (カメラ)」のみです。

予定商談から履歴を登録する

登録済みの予定商談から履歴を登録します。

1. 予定商談を取得します。
※詳細は「[データを取得する](#)」を参照してください。
2. 履歴登録する予定商談をタップして、履歴を登録します。




画像データがある場合、
📷アイコンが表示されます。
添付詳細は、「[カメラ機能を利用して画像データ添付する](#)」

補足

- データ取得した予定商談は、顧客名の変更はできません。

履歴を新規登録する

新規に商談履歴を登録します。

1. ◀ ▶ をタップして履歴登録する日付を表示させます。
2. 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
3. 「新規登録」をタップします。
新規登録画面が表示されますので、履歴を登録します。



補足

- ・ 新規登録する商談のレイアウトの設定は、「[商談パターンを設定する](#)」を参照してください。
- ・ 写真を添付する方法については、「[カメラ機能を利用して画像データ添付する](#)」を参照してください

カメラ機能を利用して画像データ添付する

「顧客創造日報 オフライン版」では、カメラ機能を利用して画像データを添付することができます。


✓ 補足

- 一つの履歴につき**最大3枚**の画像データを撮影・保存・転送が可能です。

1. 添付する対象の履歴を表示させます。

2. 端末のメニューボタンを押します。

メニューが表示されます。

3. 「カメラ」をタップします。

カメラが起動しますので、写真を撮影します。データを保存すると、自動的に画像データが添付されます。



撮影



撮影した画像データが添付されます。

「カメラ」をタップ

✓ 補足

- 添付した画像データは転送するデータを選択ができます。
- 添付された画像は自動的に圧縮されます。
- 撮影された画像の元データは、スマートフォン端末に保存されます。

商談パターンを設定する

新規登録する商談情報の商談パターン（商談レイアウト）を設定します。

重要

- ・ オフライン版では商談レイアウトの名称は、商談パターンとなっています。

1. 端末のメニューボタンを押します。

メニューが表示されます。

2. 「各種設定」をタップします。

「商談パターン」メニューを選択して、作成する商談レイアウトを設定します。



「各種設定」をタップ

補足

- ・ ブラウザ版の「オプション設定」-「業務レイアウト設定」において設定された登録レイアウトから選択することが可能です。
※未設定の場合は、登録可能な全ての商談レイアウトから選択できます。

履歴情報を参照する

重要

- 履歴情報一覧はモバイル版の履歴一覧にアクセスします。WEBアクセスできる場所からご利用ください。
- モバイル版のログインID・パスワードが登録されていない場合、利用することができません。

オプション設定 (ブラウザ版)の「携帯URL送信」メニューより設定を行ってください。

- 参照する対象の履歴を表示させます。
- 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
- 「履歴情報参照」をタップします。



モバイル版
「顧客創造 (深耕) 日報」
にアクセス

「履歴情報参照」をタップ

登録データを転送する

重要

- ・ データ転送はサーバーへ接続するため、WEBアクセスできる場所で行ってください。
- ・ 転送時、サーバー内の登録データと同期を取ります。その際、競合する情報がある場合は転送できません。
- ・ [参照]: [競合する情報について](#)

一つの履歴を転送する

登録した履歴を転送します。

1. 対象の履歴を表示させます。
2. 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
3. 「転送」をタップします。



補足

- ・ 転送されたデータは自動的に「実績」商談となります。
- ・ 必須項目が登録されていない場合、転送できません。

一日分を一括転送する

重要

- ・ 転送時、サーバー内の登録データと同期を取ります。その際、競合する情報がある場合は転送できません。
- ・ 以下の条件に合致する履歴のみ転送します。転送できなかった履歴は、エラーアイコン🚨🚧🚫が表示されます。
 - ・ 画像データ📷が登録されていない。(個別に転送してください。)
 - ・ 必須項目が登録されている。
 - ・ 競合していない。
- ・ [参照]: [競合する情報について](#)

1. 🔄🔄 をタップして参照する対象の履歴を表示させます。
2. 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
3. 「📁一括登録」をタップします。



「一括登録」をタップ



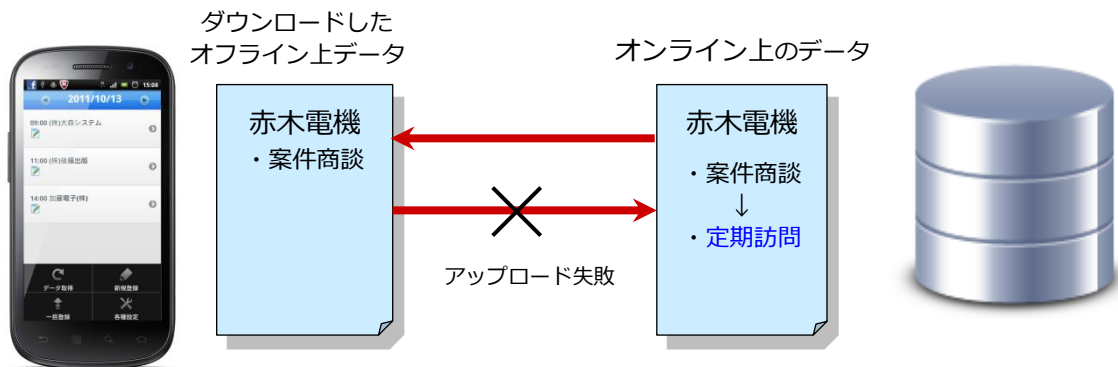
転送ができない履歴が残る

競合する情報について

登録した履歴を転送する場合やオンライン上から予定商談を取得する場合、オンライン上の情報が変更されていると競合情報とみなされ、転送・取得することができません。

例えば、商談目的「案件商談」で登録された予定商談をダウンロードした後、オンライン上で「定期訪問」に変更しました。その後、この履歴情報を転送した場合、オンライン上の情報が変更されているため転送することができません。

転送・取得できなかった情報は、変更内容によって以下のアイコンが表示されます。



アイコン	説明
	オンライン上の以下の項目が更新された場合 商談日、顧客名、実績区分以外
	オンライン上の以下の項目が更新された場合 商談日、顧客名、実績区分が変更されている場合
	閲覧不可の場合、あるいは削除された場合
	アップロード（転送）に失敗した場合



履歴を削除する

履歴を削除します。

1. 削除対象の履歴を表示させます。
2. 端末のメニューボタンを押します。
メニューが表示されます。
3. 「削除」をタップします。
「編集中のデータを端末内から削除します。よろしいですか?」とメッセージが表示されますので「削除」をタップします。



「削除」をタップ

✓ 補足

- ・ ダウンロードしたデータ全て削除したい場合
スマートフォン端末の「アプリケーション管理」メニューから削除することができます。

クライアント証明書を利用する

注意



- ・ 本機能は通常はシステム管理者からの連絡・案内があってから利用する機能となりますので特に案内がなければ、あるいは、ご利用の予定がなければ本節は読み飛ばしていただいて結構です。
- ・ **本機能は Android OS のバージョンが 4.0 以上でサポートされます。**それ以前のバージョンではご利用になれません。

NI コンサルティングが提供している Android アプリではクライアント証明書を端末の識別・ユーザー認証する暗号化通信の方式をサポートします。クライアント証明書を使うためには 対象アプリごとに使用する証明書を最初に OS に取り込み、アプリ内からその証明書の選択する操作が必要です。ただし、取り込んだ証明書の有効期限が切れたなどの理由で証明書を更新する場合は再度取り込みが必要です。

証明書ファイルをダウンロードするなど、あらかじめ Android 端末内の参照できる領域に証明書ファイルの配置が必要です。

クライアント証明書ファイル

サポートするアプリ

ダウンロード

次から開く:

- 最近
- ドライブ
niconsultestac001@gma...
- ダウンロード
- 内部ストレージ
空き容量: 9.93GB

証明書の名前を指定する

証明書名:
client

認証情報の使用:
VPNとアプリ

パッケージの内容:
ユーザーキー1個
ユーザー証明書1件
CA証明書1件

キャンセル OK

補足

証明書は Android 標準のセキュリティ領域で管理されます。このセキュリティ領域は OS 内の共通のため、他のアプリからも参照することが可能です。

証明書の取り込みは各アプリごとに行う必要はありませんが、どの証明書利用するのか選択する操作は各アプリごとに必要です。

【重要】 Android OS のセキュリティ仕様上、**OS にクライアント証明書をインストールすると画面のロック (PIN、パスコード、パターンなど) が必須**になります。Android デバイスの画面ロックを設定していない場合、後述の操作中に OS の画面ロックの方法を設定するよう要求されるため、その場合は適切な画面ロックを設定してください。

事前にご用意いただくもの

クライアント証明書ファイル

秘密鍵を含む(PKCS#12形式のファイル 拡張子.p12 ※.pfx という拡張子で配布される場合もあります)

および秘密鍵を保護しているパスフレーズ（取り込み時に入力します）

中間 CA 証明書ファイル

クライアント証明書の妥当性を証明する認証局の証明書で、クライアント証明書の発行元によっては提示される場合があります、その場合はこの証明書も OS にインストールします。

クライアント証明書を OS に取り込みアプリで選択する

ここではクライアント証明書を証明書発行元の Web ページから Android OS 内にダウンロードしたとして説明します。

また Android デバイスの画面ロックを設定していない場合、操作中に OS の画面ロックの方法を設定するよう要求されるためその場合は適切な画面ロックを設定してください。

1. クライアント証明書ファイルをタップするか、あるいは Android OS のシステムの「設定>セキュリティ」の「ストレージからのインストール」で対象のクライアント証明書ファイルを選択します。
2. 証明書を抽出するためのパスワードの入力が要求されます。ここで**秘密鍵を保護しているパスフレーズ**を入力してください。
3. 続いて証明書の名称の入力が要求されます。通常は証明書に設定されている人が読んで理解しやすい識別名称が自動でセットされますが、証明書によっては名称が省略されている場合は、証明書を識別する長い文字列が表示される場合があります。その場合そのままでも利用できますがわかりやすい名称（任意）を付与することを推奨します。
4. エラーがなければ取り込みに成功です。
5. 次にクライアント証明書を利用したいアプリを起動します。
6. アプリ内の設定画面の「クライアント証明書」あるいは「クライアント証明書を有効にする」をタップすると、証明書の選択ダイアログが表示されます。
※メニュー名称はアプリによって異なります。
7. ここで先ほど登録した証明書を選択し許可します。
8. 証明書を選択すると証明書の識別名（エイリアス名）が設定画面に表示されます。この状態のとき通信時にクライアント証明書を要求される場合に自動的にこの証明書を提示して通信するようになります。



- ・ クライアント証明書を使う環境で QR コード認証を行う際、QR コード画面を HTTPS で開く必要があります。（これは QR コードに含まれている接続用の URL はその画面を開いたときの URL に応じて作成されるためです）

中間 CA 証明書ファイルを OS にインストールする

こちらは該当ファイルが提示されている場合にのみ行います。
ここでは証明書を証明書発行元の Web ページから Android OS 内にダウンロードしたとして説明します。

1. 証明書ファイルをタップするか、あるいは Android OS のシステムの「設定>セキュリティ」の「ストレージからのインストール」で対象の中間 CA 証明書ファイルを選択します。
2. インストールに成功すると「設定>セキュリティ」の「信頼できる認証情報」にユーザーが追加した CA 証明書として登録されていることを確認できます。

クライアント証明書をアプリから破棄する

クライアント証明書が不要になった場合は、以下手順でアプリ内から取り込まれている証明書を破棄します。

1. アプリ内で選択されている証明書を破棄する場合は、チェックされているクライアント証明書を利用するをタップします。この状態でアプリは証明書を使わない通信に戻ります。



補足

NI コラボ Now!、顧客創造オフライン版の場合は本手順をサポートしていません。
お手数ですがアプリ自体を削除し再インストールしてください。

なお OS にインストールされている証明書は引き続き残っていますので、それらを削除するには設定のセキュリティから「認証ストレージの消去」を選択する必要があります。

ただし、この操作は **OS にユーザーによって追加されたクライアント証明書データがすべてリセットされる**ため（個別に指定ができません）、他に必要な証明書がインストールされていないことを、前掲のクライアント証明書の選択ダイアログ上で確認して実行することをお奨めします。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

○ 発行

平成 28 年 7 月 8 日 第 4 版

株式会社 NI コンサルティング内 サポートデスク

E-MAIL : support@ni-consul.co.jp

URL : <http://www.ni-consul.co.jp>

FAX : 082-511-2226

営業時間：弊社休業日、土・日・祝日を除く月曜日～金曜日 9：00～12：00、13：00～17：00